

令和2年度 第2回学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立園芸高等学校
校長名	真鍋 政明

開催日時	令和2年 11月 20日(水) 14:30 ~ 17:00
開催場所	大阪府立園芸高等学校
出席者(委員)	中桐貴生会長、小南修身委員、石田将人委員、西崎裕子委員、 大坪真哉委員、梶師登委員
出席者(学校)	真鍋校長、神教頭、橋詰首席、平尾首席、臼井首席、中野FF科長、 西村KR科長、脇谷BS科長、金沢普通科長、松川教諭、宮腰教諭
傍聴者	0名
協議資料	次第 令和2年度 第1回授業アンケート項目 令和2年度 第1回授業アンケート結果 令和2年度 進路概況(10月末現在) 令和3年度 使用教科書について 臨時休校 オンライン授業対応のまとめ 学校HPへのアクセス状況
備考	

議題等(次第順)	
1 第1回授業アンケートについて 2 進路概況について 3 令和3年度の使用教科書について 4 臨時休業期間中の学習について 5 その他	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>校長挨拶</p> <p>(1)第1回授業アンケート 学校:昨年度のアンケートの項目と同様のものを実施。昨年度第2回との変化を比較しグラフ化している。(同一生徒での比較) 委員:昨年度の1年生に比べて、全ての項目で評価が上がっているのはなぜか? 学校:臨時休校後でより学習に、積極的に取り組んでいることと、今年度入学生の意欲が高いことが影響している。 委員:同じ生徒比較だけでなく、学校としての学習効果を測るために、同回比較を行っておく必要がある。 学校:第2回については、同回比較、同一学年比較の両方を準備する。</p> <p>(2)進路概況 学校:新型コロナウイルスの影響で、就職は1か月後ろに日程は下がったので、できる対応を行った。(一時内定率78%) Webでの受験や試験を行うこともあったが、学校のネット環境が不十分なこともあり苦労した。 進学に関しては、国公立大学に今年度は3名が受験予定。 総合選抜型(旧AO)、学校推薦型選抜(指定校・公募)についても、しっかり取り組んでいる。 進路としては、英検取得等準備をきちんとさせている。 委員:Webで面接等の場合、合格へのノウハウ(どのように映っているか、によって得したり、損したりする)そのところの研究が必要ではないか。 学校:今後このような対応が増えてくると考えられるので、学校のハード面、面接指導を含めて検討し、実践する。 委員:進学の面接に関しては、自分の言葉で話すことが必要で、内容が薄いものや覚えていないなどの準備不足は、結果に結びつかない。 学校:面接指導については、課題研究の先生を中心に行っている。今後の指導に生かしたい。</p> <p>(3)令和3年度の使用教科書 報告により承認受ける。</p> <p>(4)臨時休業期間中の学習 学校:新型コロナウイルスによる臨時休校時のオンライン授業対応については、あらかじめ用意をしていたフォームによる健康調査とICT委員で作成したSPIの問題を配信して提出を2日間行った。IDやパスワードを忘れたりした生徒については、電話対応を行った。</p> <p>(5)その他 学校:分散登校期間の終了や、臨時休校の時期にアクセスが増えた。 委員:学校の生徒への連絡は、HPのみか? 学校:ライデンメールというメールによっても配信している。 ○学校のPR動画について PR動画とドローン撮影から作成した動画の視聴していただいた。 ○その他について 委員:外部からの評価は、生徒を大切にしている。 生徒が目的意識をもって取り組ませることが大切。 入学から卒業までを知ることで、やる気や主体性が育つのではないか? 生徒の生き生きとした実習風景が見られることで、非常に評価が上がったのではないか?</p>	
次回の会議日程	
日時	令和3年 2月 18日(木)15:00~17:00
会場	大阪府立園芸高等学校